

第39回埼玉集会レポート募集

埼玉集会は、埼玉県聴覚障害者協会と埼玉県手話通訳問題研究会の会員が一堂に会し、聴覚障害に関わる現在の状況や課題、各地域の実践報告を基に討論し、埼玉としての運動につなげていくことを目的に毎年開催しています。

地域の実践や問題・課題などをレポート発表し、意見やアドバイスをいただけるチャンスです。たくさんのレポートをお待ちしています。

締 切 2026年1月10日（土）

申込み・問合せ先

一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会気付

第39回埼玉集会実行委員会事務局

FAX：048-825-0774

E-mail：saitama-convention@sai-deaf.org

1. レポートについて

地域で、集団で、レポートづくりを

(1) さまざまな実践の取組をレポートに

レポート作成にあたって、これまでの実践や活動などの取り組みの記録を振り返りながら集団的に話合うことが大切です。そして、過去の「埼玉集会報告集」などで、分科会の到達点や課題を日々学習しながら、取り組みの成果や課題をまとめましょう。

埼玉集会を日々の学習や活動の節目と位置付け、埼玉の仲間との学習、交流を通して、今後の取り組みの方向性を明らかにしていきましょう。

(2) 集団的レポートづくりを

レポートをまとめる際、集団の目を通したレポートづくりに努力しましょう。ひとつひとつの事実がどのような意味をもっているのかなど、みんなで話し合いながら、自分たちの取り組みをまとめてみましょう。

(3) 継続したレポートの発表も

分科会では討論の最後に、次の集会までに取り組む課題を確認しあいます。確認された課題がどのように取り組まれたかは、大いに期待されます。昨年発表したところは、その後の取り組みをまとめてみましょう。

(4) 話し合いたいことをわかりやすくまとめて

レポートの発表時間は限られています。討論したいことが参加者に分るように、わかりやすく、的確にまとめてください。

2. レポート作成にあたって

- (1) 発表レポートは「事前資料集」に掲載します。

十分な分科会討論がされるためには、参加者が事前にレポートに目を通せることが大切です。また発表者の話しもわかりやすくスムーズに討論も進みます。そのため、埼玉集会実行委員会は参加者全員に配布する「事前資料集」を作成します。

※レポート発表希望者は締切日を必ず守ってください。

- (2) レポート作成の書式はA4版縦とし、下の例を参考にしてください。

※グラフは円グラフや棒グラフ、折線グラフなどわかりやすいものにしてください。

- (3) パワーポイントで使用を作成する場合

「事前資料集」には2つのスライドを1ページに印刷をしますので、フォントサイズは16ポイント以上で作成してください。また、写真については、「事前資料集」に掲載しません。

- (4) 当日配布「補足資料」について

提出レポートに対する「補足資料」は、当該分科会の担当者5部の他、当該分科会の参加者数を準備し持参して、分科会担当者の許可を得て配布してください。

(分科会参加者数は「事前資料集」に掲載されます。)

3. 備品の申し込み

レポート報告時に使いたい備品があれば、レポート提出時に連絡してください。

レポート作成例

第〇分科会	
「 〇〇〇〇 」	
	地域〇〇〇
.....	
.....	
..... (2段組み)	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	

レポートお待ちしております

【お願い】

レポート発表地域は、当該分科会に必ず参加してください。